

り  
ふ  
る

さっ  
ぽろ

特集  
ウーマノミクスが  
世界を変える



## ワンポイント

NPO法人  
全国女性会館協議会とは  
全国の男女共同参画センター、女性センター、女性会館等が会員となり、研修事業、情報事業等を実施し、女性関連施設の充実・発展を図ることにより、男女共同参画社会の形成の促進に寄与することを目的にした団体です。

<http://j-kaikan.jp/top/>

今回のテーマは、『ウーマノミクス(女性と経済)』。埋もれている女性の力を掘り起こして、経済発展につなげていくというこの『ウーマノミクス』が今熱い注目を集めています。平成24年10月11日、12日に開催された、NPO法人全国女性会館協議会の全国大会in札幌の基調講演では、経済評論家の勝間和代さんにご講演いただき、その中でも『女性と経済』が話題になりました。今回は、その講演の中から二部をご紹介します、『女性と経済』の新しい関係についてみていきます。

経済が逼迫している現在の日本を救うカギは、女性の社会進出にあります。

# 女性の社会進出が 日本の経済を救う

## 女性の社会進出のメリット

① 日本の財政を復活させる  
納税者が増えるので、国の税収入が増えます。



## ② 経済の成長につながる

女性の就業率が男性並みに上昇すれば、820万人が労働人口に加わり、日本のGDPを最大で15%も押し上げる可能性があります。



出展:「ウーマノミクス3.0:待ったなし」  
(ゴールドマン・サックス証券)  
2010年10月6日より

また、女性の視点を活かした商品開発によって、それまで見落とされていたニーズをつかみ、結果として消費が拡大し、経済の成長につながります。

## ③ 「少子化対策」につながる

女性が社会に出て働くことにより、家庭の収入も上がり、子どもへの教育投資も十分になるので、子どもが生まれやすくなります。



女性の社会進出が進む北欧諸国を見ると、共働きの家庭ほど子どもが多く生まれています。しかし日本では、男女共に正社員で共働きの家庭ほど子どもの数が少なく、女性の社会進出も進んでいないのが現状です。

## なぜ「女性の社会進出」が進まないのか

女性の社会進出が進まない理由のひとつとして、長時間労働の問題があります。

日本の場合、女性が正社員として働くことと男性社員並の働き方を要求されるが多く、フルタイムで働きなから子どもを育てることが難しくなります。男性がたくさん働くように女性にはあまり働かないように制度設計されている部分も多く、結果として、正社員の場合は、子どもを持たない、結婚しないという選択や第二子が産まれるタイミングで仕事を辞めるという選択をせざるを得なくなるのです。



## 「女性の社会進出」を進めるためには？

女性の社会進出が進む北欧諸国で

今のように日銀がお金を十分に供給せず、デフレが続くようであれば男女共同参画の効果は出にくくなります。まずは日銀法を改正して、他の先進諸国のような十分かつ大胆な金融緩和を実施し、マイルドインフレを実現することが大前提であることも忘れてはいけません。



経済評論家

**勝間 和代** さん

Katsuma Kazuyo

経済評論家、中央大学ビジネススクール客員教授。

早稲田大学大学院ファイナンス研究科、慶応大学商学部卒業。

現在、内閣府男女共同参画会議議員、国土交通省社会資本整備審議会委員を務める。

ビジネス書のベストセラー作家として、出版部数は430万部を超える。

は、長時間働くことで過剰な負担がかからないように、法律で定められています。週50時間以上働く人が多い日本に比べ、北欧諸国は、週40時間ぐらいで働く人がほとんどです。その分の時間を家事・育児、地域の活動などに使うことができるので、男女共に働きながら子どもを育てやすくなります。

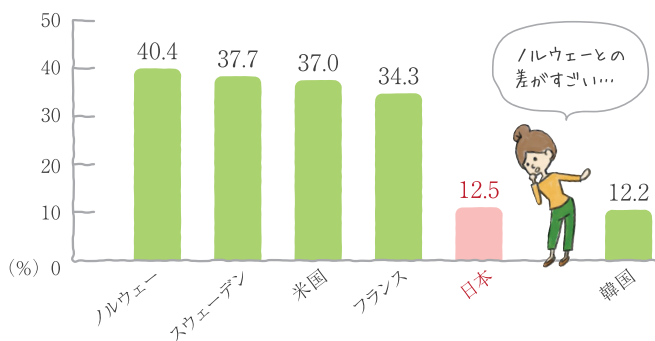
もう一つ、女性の社会進出を進めるためには、家事・育児を担う男女比率を見直すことが欠かせません。日本では、家事・育児を女性が8割以上で担っているところ、北欧では、男性4割、女性6割の程度で分担しています。平日に10時間以上働きながら、家事・育児などの家庭生活を両立させていくことは、非常に大変です。男女共に長時間労働をしなくてもいいような環境を作っていくこと、家事・育児の負担比率を見直すことで、「女性の社会進出」を進めることになるでしょう。

その上で、男性も女性もお互いの



## 男女計の家事・育児時間に占める男性の割合

出展:男女共同参画白書 平成19年版



良さを出し合い、助け合う男女共同参画社会をどのように作っていくかという議論を今後も続けることが大切ではないでしょうか。

※勝間和代さんの講演会の内容を元に、要約したものです。

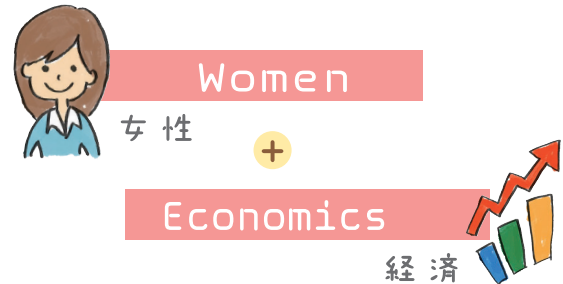
# ウーマノミクスが世界を変える

ちょっと聞きなれない、今回のテーマ「ウーマノミクス」。

この「ウーマノミクス」とはどのようなものなのか、Q&A形式でみていきましょう。

## Q ウーマノミクスって？

A 1999年にゴールドマン・サックス証券のキャシー・松井さんが提唱した概念で、Women(女性)とEconomics(経済)をあわせた造語です。主に「女性が社会に出て活躍することで、経済を元気にし、押し上げる」という意味で使われています。ウーマノミクスは、日本の含み資産とも言われていて、その恩恵は決して女性のためだけではなく日本に大きな経済効果をもたらすと言われています。



## Q 「ウーマノミクス」は、本当に企業にとってプラスになるの？

A 女性の人材を活かすことによって、今まで埋もれていたニーズを掘り起こし、女性の視点から斬新で多様なサービスや商品を生み出すことができます。実際に、女性の社員が開発した商品が大ヒットし、社内に活力を取り戻させた企業が増えてきています。

## Q 女性が社会に進出することによって、雇用を取り合うことになるのでは？

A 働く女性が増えるほど、家庭の収入が増え、消費も増えていきます。消費が拡大すると、需要も生まれ、経済全体が大きくなるので、結果として雇用も増えることになります。雇用全体の総数を増やしていくことになるので、限られた雇用を取り合うということではないのです。

## 世界も注目！ Can women save japan?

世界経済を監視するIMF(国際通貨基金)が日本に向けて、緊急レポートを発表しました。その名も、「女性は日本を救う?(Can women save japan?)」。世界的にも「日本の経済を立て直すためには、女性がもっと社会で活躍することが必要だ」と言われているのです。IMFの専務理事クリスティーヌ・ラガルドさんは、2012年10月に来日した際「日本は世界にとって、大事な経済大国。しかし、多

額の債務を抱えている。この問題に対処するために、活用されていない労働力を活かすしかなく、日本の場合、働く女性を増やすことで十分対処できる」と訴えています。「女性の力を活かして、日本経済を再生させることができるのか？」に世界が注目しています。



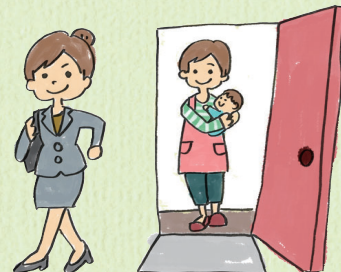
# 働く「なでしこ」大作戦！

世界が注目するなか、日本でも「女性の活躍」を応援する具体的な支援が始まろうとしています。政府は、社会経済の活力アップには女性の力が欠かせないとし、女性の活躍を応援する国の行動計画を策定しました。それが、『女性の活躍促進による経済の活性化』行動計画～働く『なでしこ』大作戦～です。その中のいくつかを紹介します。

## 主婦層向けインターンシップ

子育てなどでブランクのある女性の再就職を応援するため、主婦層向けインターンシップ事業を創設して企業とのマッチングを推進しています。

「再就職したいけれど、退職してからのブランクが心配で……」と思っている女性にとって、再就職の一步を踏み出す後押しになるのではないのでしょうか？



## 女性の活躍の「見える化」

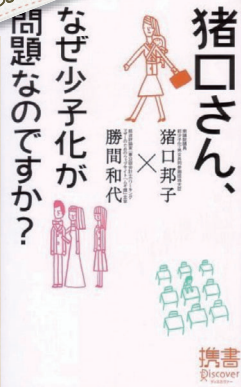
現在の女性の活躍の状況や企業側のメリット、女性の活躍を応援する企業の情報などをわかりやすくみえるようにする「見える化」総合プランを進めています。

女性の人材登用によってどのような効果があるのかなどといったことを見える形でPRすることで、市場関係者や消費者に女性の活躍のメリットを広く知ってもらうことができます。また、女性の採用や登用、社員が働きやすい環境設備に積極的に取り組む企業の情報などがわかるため、就職活動をする際のヒントになるはずです。



女性が社会で活躍することで、企業に活力を与え、女性の収入が増え、さらなる消費拡大へとつながる。これが、ウーマノミクスがもたらす、好循環なんです！

SOCIOLOGY



## 猪口さん、なぜ少子化が問題なのですか？



猪口 邦子・勝間 和代 共著

1,050円(税込)／デイスカヴァー・トゥエンティワン

経済評論家の勝間和代さんと少子化対策・男女共同参画担当大臣を務めていた猪口邦子さんの対談がベースとなっている一冊。「少子化の何が問題なのか」を正確に語れる方は少ないのではないのでしょうか？少子高齢化の進む日本で生きる私達が読んでおくべき本です。

Cookbook



## 水島シェフのロジカルクッキング

水島 弘史 著

1,260円(税込)／亜紀書房

「レシピ通りに作ったのに上手くいかない!」。料理を始めたばかりの方からよく聞く声ですが、そんな皆さんにおススメなのがこの一冊。レシピ通りに作れば99%成功のふれこみは伊達ではありません。法則に沿った「ロジカル」な調理法はまさに目からウロコです。

SOCIOLOGY



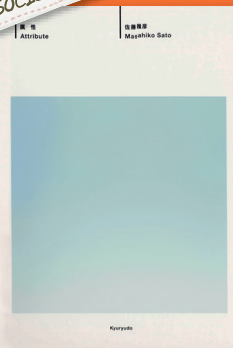
## 快樂上等！3.11以降を生きる

上野 千鶴子・湯山 玲子 共著

1,575円(税込)／幻冬舎

フェミニズムの先駆者である上野千鶴子さんと、カルチャー界の女王、湯山玲子さんの対談。3・11以降の日本で、女と男の生き方を考えさせられる1冊。「頭を下げてセックスしてもらふ熟女の新機軸」など、加齢や性、ジェンダーをキーワードにエキサイティングな対話を読み終えたころには「ああ、生きてて良かった」と心から思うはず!

SOCIOLOGY



## 属性

佐藤 雅彦 著

2,415円(税込)／求龍堂

人である、女である、笑っている、瞳が黒い……こうしたヒトを構成する「属性」に私たちがいかに囚われているのかを、明確な言葉とビジュアルで伝えてくれる一冊。「何者かになる」のではなく自由に生きることとはどういうことか、そのヒントを見つける一助になってくれるはずです。

## 札幌エルプラザ情報センターを知っていますか？

札幌エルプラザ内にある「情報センター」では男女共同参画・消費生活・市民活動・環境に関する4分野の資料を閲覧したり借りたりすることができます(ご利用は無料です)。



マークが付いているものは情報センターで借りることができますので、ぜひ遊びに来てくださいね。

情報センターへのお問い合わせは

011-728-1223

(開館時間 9:00~20:00)  
(貸出時間 9:00~19:45)

り  
ぶ  
る  
の  
ス  
ス  
メ

このページではセンター職員がおススメする本や料理などをご紹介します。  
あなたのお気に入りになれたら嬉しいです。



# Recipeレシピ

市民活動団体の企画実施をセンターが支援する  
男女共同参画活動団体企画事業として月に1回、  
ママさん向けの料理教室を開催している

「北海道ママさん行政書士の会」より、  
これからの寒い季節にぴったりのレシピをいただきました。

今年の冬はご自宅でティータイムを  
楽しんでみてはいかがでしょうか。

レシピ考案／おうち料理研究家&行政書士 伊藤順子

黒糖きなこラテ

白玉だんご

## 白玉だんご & 黒糖きなこラテ

白玉だんご

（ココアチョコ&抹茶ホワイト）

材料（2人分 8個）

|          |        |
|----------|--------|
| 白玉粉      | 50g    |
| 水        | 45cc程度 |
| 一粒チョコレート | 4個     |
| ココア      | 適量     |
| ホワイトチョコ  | 4個     |
| 抹茶       | 適量     |

黒糖きなこラテ

材料（1杯分）

|        |           |
|--------|-----------|
| きなこ    | ティースプーン2杯 |
| 黒糖     | ティースプーン2杯 |
| お湯     | 50cc      |
| 牛乳（豆乳） | 100cc     |

- 鍋でお湯を沸かします。
- 白玉粉をボールに入れ、水を少しずつ加えてこねます。
- 耳たぶくらいのやわらかさになるように水加減を調節しながらこねます。
- 棒状にのばし、8等分します。
- 生地を一度丸めてから手の平で軽くつぶし、チョコレートとホワイトチョコをそれぞれ4個ずつ包みます。
- 沸騰した鍋に入れ茹でます。
- 茹で始めは沈んでいますが、2〜3分すると浮いてきます。浮いてきたら1分程茹でてから、水に入れて粗熱を取ります。
- ザルにあけて水気を切ります。
- お皿に盛りつけ、チョコレートにはココアを茶漉しでまぶし、ホワイトチョコには抹茶を茶漉しでまぶしてできあがりです。

- お湯を沸かします。
- 牛乳を温めます。（牛乳のふちがふつふついいはじめるまで）
- きなこ黒糖をカップに入れ、沸騰したお湯を入れよく混ぜます。
- 温めた牛乳を注ぎ完成です。

北海道ママさん行政書士の会  
子育てを頑張っているママさんたちに楽しくリフレッシュできる場を提供する活動を通じて、身近な法律家としての行政書士をPRしています。暮らしの困りごと相談をはじめ、起業相談などにも応じ、ママさんたちの快適な暮らしと自己実現を応援しています。

☎ 090-6445-8464（代表：木村）

facebookページ  
[www.facebook.com/mamagousei](http://www.facebook.com/mamagousei)



# 札幌市男女共同参画センター相談窓口のご案内

札幌市男女共同参画センターでは女性のための相談窓口を開設しています。また、平成24年度からは男性のための悩み相談も開設いたしました。

相談料は無料です。各相談では専門の相談員がお話をお伺いし、秘密は固く守ります。

1人で悩まずに、新たな一歩を踏み出すきっかけとしてお話ししてみませんか。

|      | 女性のための 総合相談                                                        | 女性のための 仕事の悩み相談                                                      | 女性のための 法律相談                                                                       | 男性のための 悩み相談                                    |
|------|--------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 日 時  | 月○水木○土 10:00～12:00<br>○火○○○○○ 15:00～17:00<br>※ただし第2火のみ 18:00～20:00 | ○○水○○○○ 18:00～20:00                                                 | ○○○○金○ 13:00～15:00<br>※ただし第2金のみ 18:00～20:00                                       | ○○水○○○○ 18:00～20:00<br>(平成25年3月まで)             |
| 相談員  | カウンセラーなど(女性)                                                       | 産業カウンセラー(女性)                                                        | 弁護士(女性)                                                                           | 臨床心理士(男性)                                      |
| 相談方法 | 面談／電話(011-728-1225)                                                | 面談／電話(011-728-1227)                                                 | 面談                                                                                | 電話(011-728-1331)                               |
| 相談内容 | 家族のこと、夫婦のこと、恋愛、対人関係など女性の総合的な相談に相談員が面談または電話で対応します。                  | 職場における対人関係、働き方、セクシュアル・ハラスメントなど、女性の仕事についての相談に産業カウンセラーが面談または電話で対応します。 | 離婚や相続など、法律的な見解が必要な女性の相談に弁護士が対応します。完全予約制なので事前にお電話でご予約下さい。<br>予約受付電話:(011)-728-1255 | 誰にも打ち明けられず、男性であるがゆえに抱え込んでしまう悩みを男性相談員が電話で対応します。 |



ホームページ、facebookで  
さっぽろ女性起業ネットワーク支援事業

女性が本当に必要なとしている  
起業支援について、一緒に考えませんか？

札幌市男女共同参画センターでは、内閣府の受託事業として「さっぽろ女性起業ネットワーク支援事業」を実施しています。

女性にとって利用しやすい起業支援のプログラムのあり方などを検討する検討会議の開催や支援事業の試行実施を行います。また、2月20日には、起業を目指す女性と、女性の起業を応援する方たちが集まって、ワールドカフェを実施します。詳細は、男女共同参画センターHPまたは、フェイスブックで「さっぽろ女性起業ネットワーク支援事業」と検索してください。

## さっぽろ女性起業ネットワーク支援事業

## 編集後記

今回、ウーマノミクスというテーマで紙面を作ってきましたが、世界全体で今、「女性の活躍を応援する」という機運が少しずつ高まっていると実感しました。「女性が社会に出ることを応援しているよー」という空気をもつと社会全体で創っていくのではないかと感じます。女性が増えていくのではないかと感じます。女性が自分らしく楽しく働き、その結果、日本の経済が立ち直る！そんな『ウーマノミクスの力』に期待したいです。

発行月：平成24年12月

発行：札幌市男女共同参画センター

【指定管理者：財団法人札幌市青少年女性活動協会】

所在地：〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内

電話：(011)728-1255 FAX：(011)728-1229

ホームページ：http://www.danjoyo.sl-plaza.jp

本誌のタイトル「りぶる」は、英語(ripple)で「さざ波」という意味です。男女共同参画の意識がさざ波のように、少しずつ広がって欲しいという想いを込めました。